

# 令和7年度武田小学校保護者アンケートの集計

中泊町立武田小学校

1 実施期間 令和7年12月16日(火)～12月22日(月)

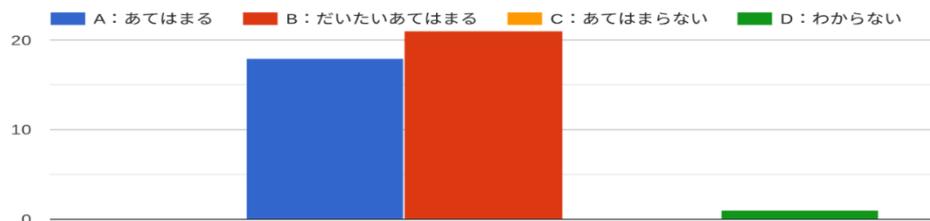
2 対象 40名 回答率100%

3 評定 A:あてはまる B:だいたいあてはまる C:あてはまらない D:わからない

4 保護者アンケート集計結果 ※達成率(A+B) ↓:-5% ↑:+5%

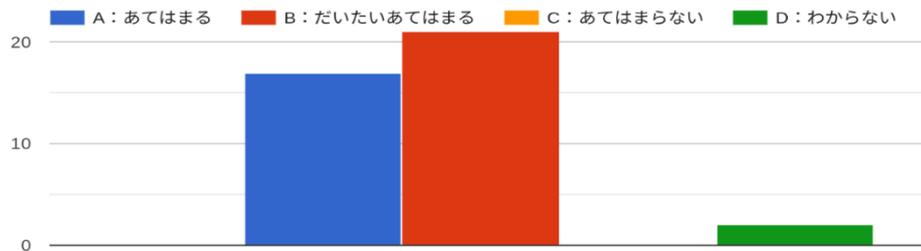
## ○教育目標について

1:教育目標は、子どもや地域の実態に合っていますか。



	R7 (人)	R7 (%)	達成率(A+B)	R6 (%)
A:あてはまる	18	45.0	97.5%	42.1
B:だいたいあてはまる	21	52.5		57.9
C:あてはまらない	0	0		0
D:わからない	1	2.5		0

2:教育目標は、児童に分かりやすく、取り組みやすくなっていますか。



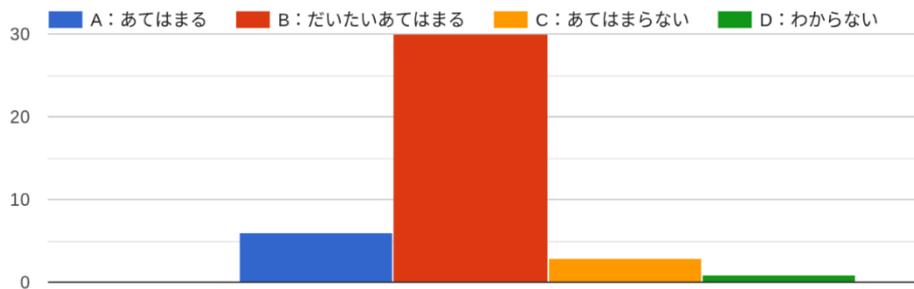
	R7 (人)	R7 (%)	達成率(A+B)	R6 (%)
A:あてはまる	17	42.5	95.0%	39.5
B:だいたいあてはまる	21	52.5		57.9
C:あてはまらない	0	0		0
D:わからない	2	5.0		2.6

## 【考察】

- ・教育目標は、昨年度同様、達成率が高い。学校と家庭がめざす児童像を共有できている。様々な教育活動から学校の取組が理解されている現れと考えてよいだろう。

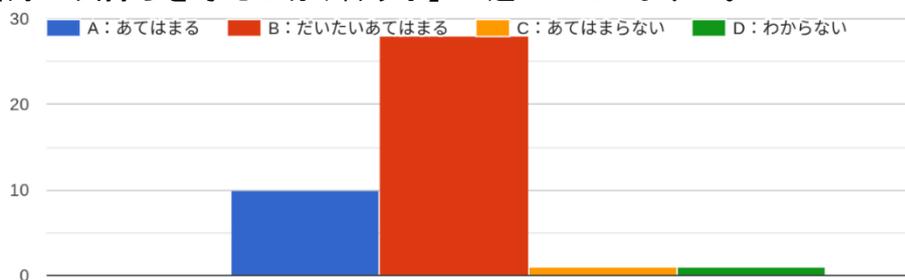
○努力目標について

3：お子さんは、【課題をみつけ進んで学習する子】に近づいていますか。



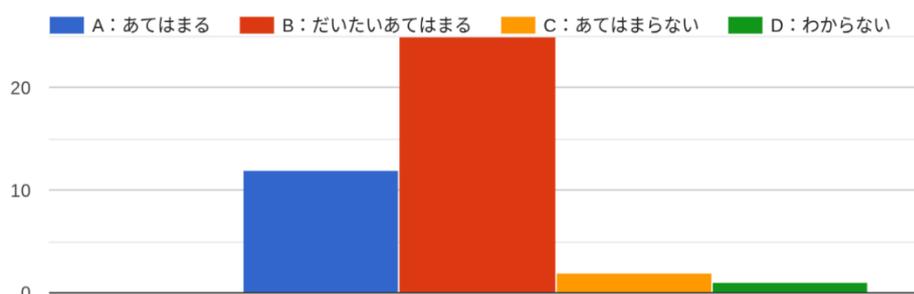
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A：あてはまる	6	15.0	90.0%	23.7
B：だいたいあてはまる	30	75.0		68.4
C：あてはまらない	3	7.5		5.3
D：わからない	1	2.5		2.6

4：お子さんは、【相手の気持ちを考えて助け合う子】に近づいていますか。



	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A：あてはまる	10	25.0	95.0%	36.8
B：だいたいあてはまる	28	70.0		60.6
C：あてはまらない	1	2.5		0
D：わからない	1	2.5		2.6

5：お子さんは、【健康と安全を守る子】に近づいていますか。



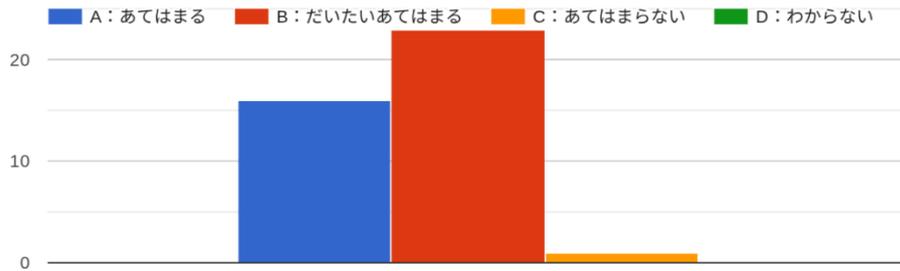
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A：あてはまる	12	30.0	92.5%	29.0
B：だいたいあてはまる	25	62.5		65.8
C：あてはまらない	2	5.0		2.6
D：わからない	1	2.5		2.6

【考察】

- ・昨年度に比べA評価が減った。中にはCと答えた方もいるが、達成率は90%を越えているので十分と言ってよい。児童の言動や生活の様子から健やかな心身の成長が見られるのだと思う。教育目標同様、様々な教育活動から学校の取組が理解されている現れと考えてよいだろう。

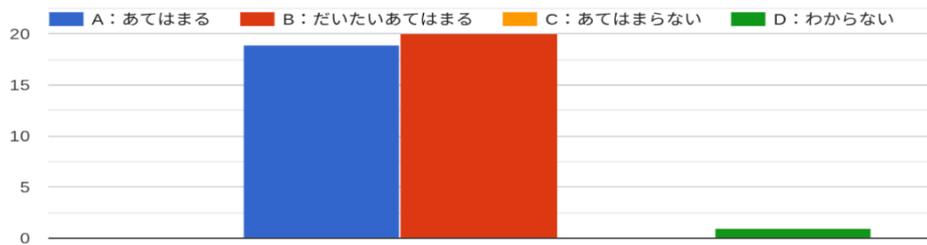
○情報発信について

6：学校は、参観日や各種通信、便りなどで、「目指す学校の姿」や教育活動について分かりやすく伝えていいますか。



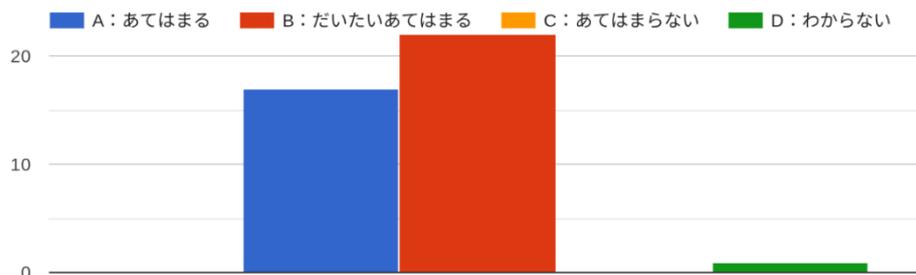
	R7 (人)	R7 (%)	達成率 (A+B)	R6 (%)
A: あてはまる	16	40.0	97.5%	50.0
B: だいたいあてはまる	23	57.5		47.4
C: あてはまらない	1	2.5		0
D: わからない	0	0		2.6

7：学校は、参観日の学級懇談、学校通信などで、「目指す学校の姿」や活動、生活の様子をよく伝えていきますか。



	R7 (人)	R7 (%)	達成率 (A+B)	R6 (%)
A: あてはまる	18	45.0	95.0%	52.6
B: だいたいあてはまる	20	50.0		42.1
C: あてはまらない	0	0		2.6
D: わからない	2	5.0		2.6

8：学校は、何かあった時、連絡帳や電話、ときには家庭訪問を行い、家庭との連絡を密にしていますか。



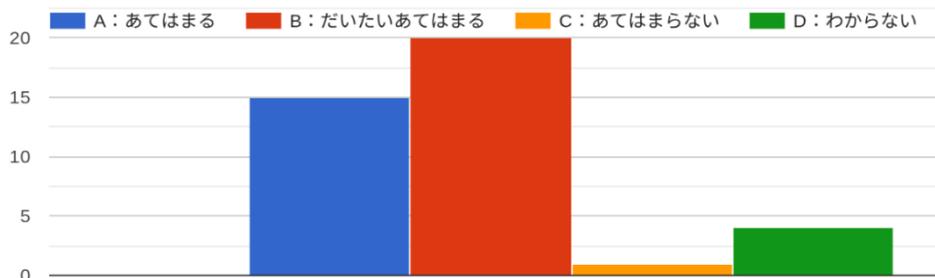
	R7 (人)	R7 (%)	達成率 (A+B)	R6 (%)
A: あてはまる	17	42.5	97.5% ↑	47.4
B: だいたいあてはまる	22	55.0		44.7
C: あてはまらない	0	0		5.3
D: わからない	1	2.5		2.6

【考察】

- ・ 問い8は昨年度よりも達成率が高くなった。C評価がなくなったことが大きい。担任と家庭がしっかりとつながり、情報共有ができていいると考えられる。今後も児童のがんばりや成長などプラスの面も取り上げて積極的に情報発信し、保護者との信頼関係づくりに取り組んでいかなければならない。

○学習指導について

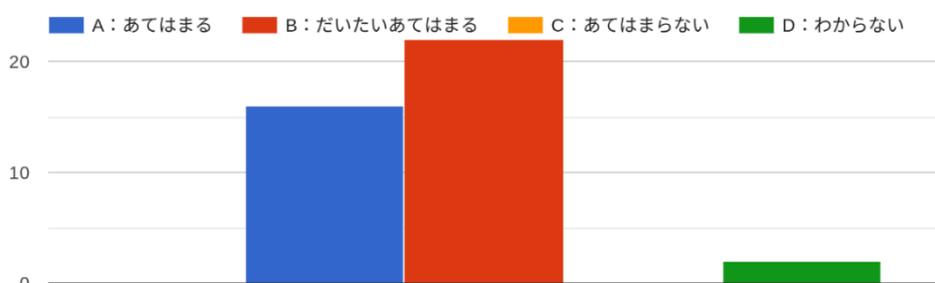
9：学校は、子どもたちが意欲的に取り組み、一人一人が分かるような授業づくりに努めていますか。



	R7 (人)	R7 (%)	達成率 (A+B)	R6 (%)
A: あてはまる	15	37.5	87.5% ↓	36.8
B: だいたいあてはまる	20	50.0		60.6
C: あてはまらない	1	2.5		0
D: わからない	4	10.0		2.6

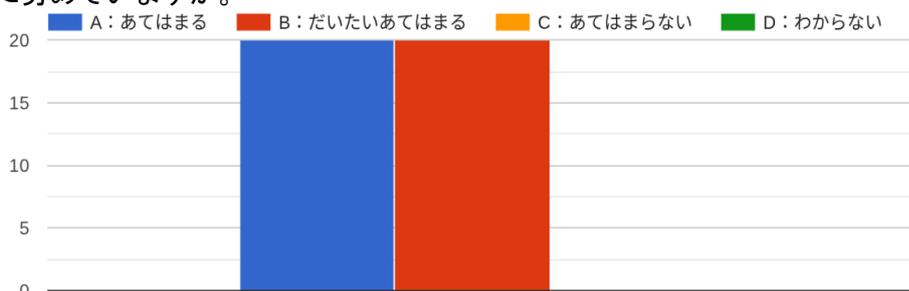
10：学校は、基礎的な学力を身に付けるための工夫を適切に行っていますか。

チャレンジタイム（漢字・計算テスト）、サポートタイム（複数の教員で授業）、朝読書



	R7 (人)	R7 (%)	達成率 (A+B)	R6 (%)
A: あてはまる	16	40.0	95.0%	64.5
B: だいたいあてはまる	22	55.0		31.1
C: あてはまらない	0	0		0
D: わからない	2	5.0		4.4

11：学校は、教材教具の活用や教室・廊下の展示物の工夫、花壇の整備など、子どもたちの生活や学習に適した環境整備に努めていますか。



	R7 (人)	R7 (%)	達成率 (A+B)	R6 (%)
A: あてはまる	20	50.0	100%	44.7
B: だいたいあてはまる	20	50.0		55.3
C: あてはまらない	0	0		0
D: わからない	0	0		0

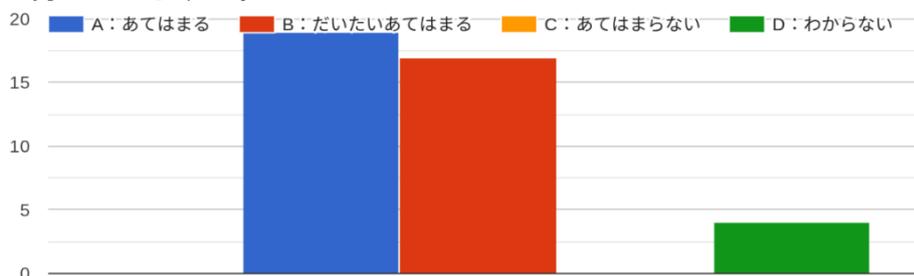
【考察】

・学習指導に関しては、昨年度よりも達成率が下がった。特に問い9は90%を切ってしまった。先生方は、力をつけさせるためにいろいろな手立てを講じながら継続して取り組んでいるが、成果が十分伝わ

っているとは言いがたい。また、学年が上がるほど学習内容が難しくなり、分からないことで意欲も下がってしまうのではないか。この結果をふまえ、さらなる授業改善が必要である。

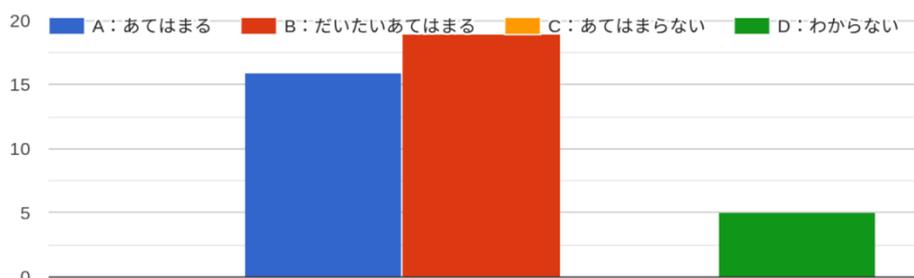
### ○生徒指導について

12：学校は、教育相談（年3回）やアンケート（いじめ・体罰等）を実施し、子どもたちの話を聞いて共感的な対応に努めていますか。



	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A: あてはまる	18	45.0	80.0% ↓	36.8
B: だいたいあてはまる	14	35.0		55.3
C: あてはまらない	0	0		0
D: わからない	8	20.0		7.9

13：学校は、子どもたちの問題行動（いじめ・非行行為、不適切な言動等）を見逃さず適切な指導をしていますか。



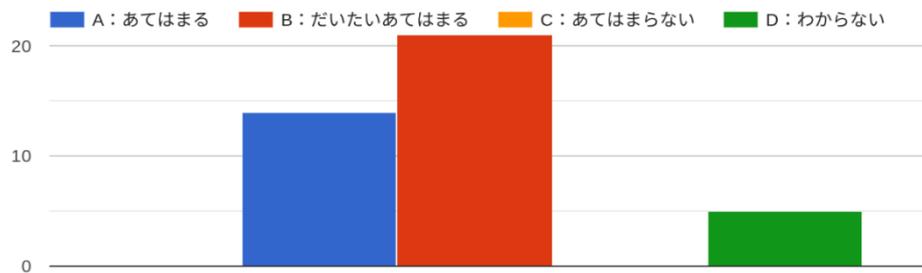
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A: あてはまる	19	47.5	87.5%	31.6
B: だいたいあてはまる	16	40.0		52.6
C: あてはまらない	0	0		5.3
D: わからない	5	12.5		10.5

### 【考察】

- ・本校では生徒指導上の大きな問題は発生していない。小さなトラブルにも素早く適切に対応している。しかし、問い12では昨年度よりも達成率が下がり、分からないと回答した保護者が増えている。教育相談やアンケートを実施していることは学級通信などで周知しているので、「子どもたちの話を聞いて共感的な対応に努めている」点に引っかかりを感じたのかもしれない。同じく問い13でも分からないと回答した保護者が増えたことから、生徒指導的な問題が生じたときに、どんなことが起こりどう指導したのが家庭にきちんと伝わっていない可能性が考えられる。これが学校への不信感や疑心暗鬼に発展しないように家庭と連携をとりながらチームで対応していくことが求められている。

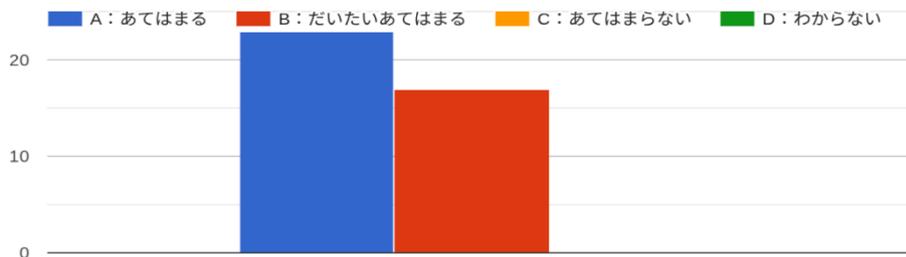
○安全管理について

14：学校は、校舎内外の安全点検（月に1度実施）や通学路危険箇所点検等を実施（下校指導の際）し、安全で安心できる環境整備に努めていますか。



	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	14	35.0	87.5%	44.7
B : だいたいあてはまる	21	52.5		39.5
C : あてはまらない	0	0		2.6
D : わからない	5	12.5		13.2

15：学校は、避難訓練（年4回実施）や交通安全教室等を実施し、子どもたちの安全意識の向上に努めていますか。



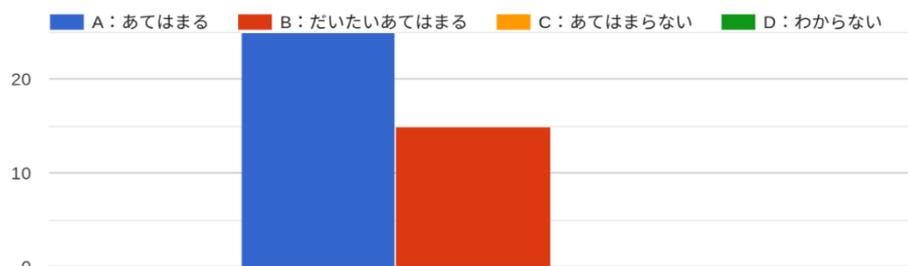
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	23	57.5	100% ↑	52.6
B : だいたいあてはまる	17	42.5		42.1
C : あてはまらない	0	0		0
D : わからない	0	0		5.3

【考察】

- ・校内安全点検を月に一度行い環境整備に努めてはいるが、すぐに修繕することは難しい。通学路の危険箇所点検については、春と秋の交通安全街頭指導時や地区の危険箇所確認、臨時の学区巡視などで行っている。また、児童は、校外班集会で地区ごとに分かれ危険箇所の確認と情報のブラッシュアップを行っている。今後も参観日や学校だよりを通して保護者や地域と共有していく。

○連携協力について

16：学校は、地域の施設や人材を教育活動に生かしていますか。（米作り、生け花体験、消防署見学等）



	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	25	62.5	100%	55.3
B : だいたいあてはまる	15	37.5		44.7
C : あてはまらない	0	0		0
D : わからない	0	0		0

17 : 学校は、PTAや地域とともに協力しながら活動していますか。(交通安全街頭指導、学校行事への参加等)



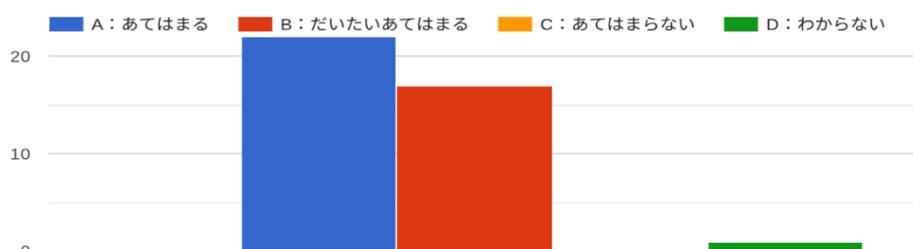
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	21	52.5	97.5%	50.0
B : だいたいあてはまる	18	45.0		50.0
C : あてはまらない	0	0		0
D : わからない	1	2.5		0

【考察】

- ・地域の人的・物的資源を活用した活動は、児童が地域のよさを知り故郷に愛着と誇りをもつことにつながっている。教科や領域と関連付け、ねらいや教育効果を確認しつつ行っていきたい。PTA活動は、会員の減少とともに活動内容を見直し、できる範囲で行ってきた。今後も必要なことをできる範囲で無理なく参加してもらうように働きかけていく。

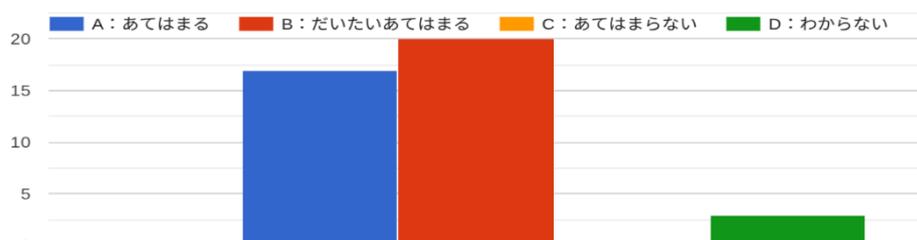
○学校経営について

18 : 学校は、来校の際に、笑顔で接し、話しかけやすい雰囲気に対応していますか。



	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	22	55.0	97.5%	47.4
B : だいたいあてはまる	17	42.5		52.6
C : あてはまらない	0	0		0
D : わからない	1	2.5		0

19 : 学校は、児童理解のための工夫(教育相談、保護者面談、各種連絡等)がなされていますか。



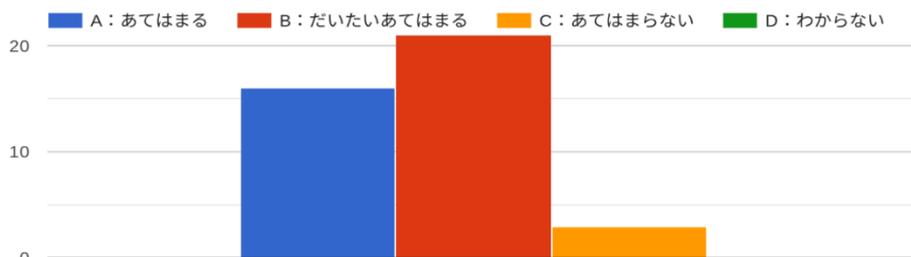
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	17	42.5	92.5%	42.1
B : だいたいあてはまる	20	50.0		55.3
C : あてはまらない	0	0		0
D : わからない	3	7.5		2.6

【考察】

- ・学校経営に関する達成率は高い。いつでも何でも相談しやすい学校・職員であるために、常に門戸は開けておく。

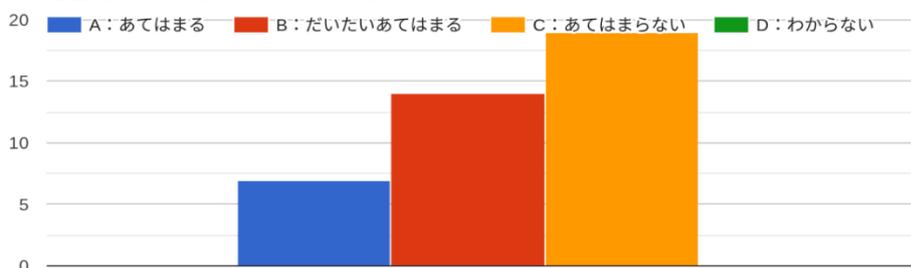
○家庭生活について

20 : 家庭において、意図的に手伝いをさせていますか。



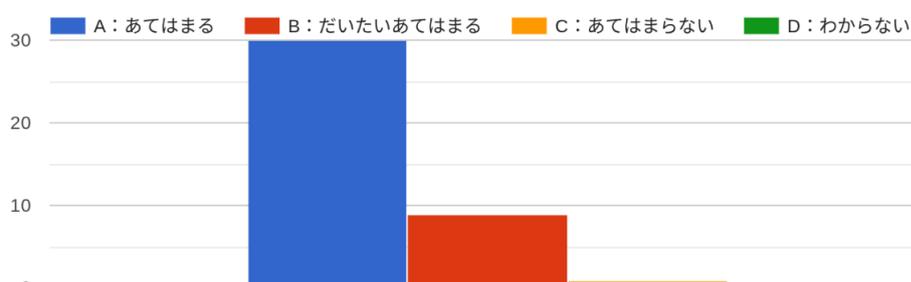
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	16	40.0	92.5%	39.5
B : だいたいあてはまる	21	52.5		55.2
C : あてはまらない	3	7.5		5.3
D : わからない	0	0		0

21 : 家庭において、読書を子どもに勧めていますか。



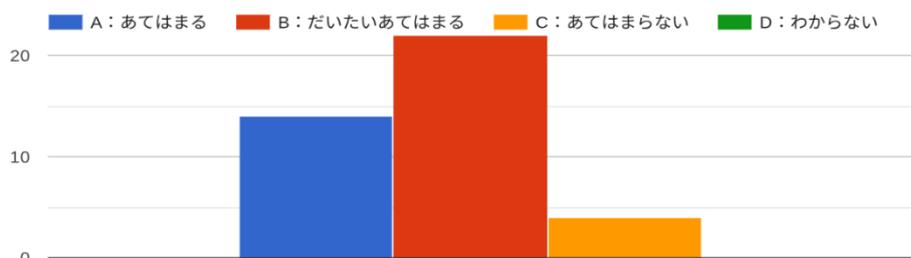
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	7	17.5	52.5% ↓	21.0
B : だいたいあてはまる	14	35.0		39.5
C : あてはまらない	19	47.5		39.5
D : わからない	0	0		0

22 : 家庭のなかで子どもとのあいさつを心がけていますか。



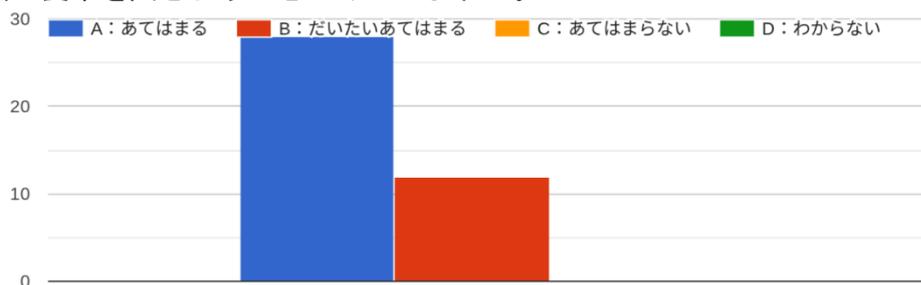
	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	30	75.0	100%	63.2
B : だいたいあてはまる	9	22.5		36.8
C : あてはまらない	1	2.5		0
D : わからない	0	0		0

### 23 : ゲームやテレビ、インターネット等の時間について制限していますか。



	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	14	35.0	90.0%	23.7
B : だいたいあてはまる	22	55.0		65.8
C : あてはまらない	4	10.0		10.5
D : わからない	0	0		0

### 24 : 子どもと一緒に食卓を囲むように心がけていますか。



	R 7 (人)	R 7 (%)	達成率 (A+B)	R 6 (%)
A : あてはまる	28	70.0	100%	73.7
B : だいたいあてはまる	12	30.0		26.3
C : あてはまらない	0	0		0
D : わからない	0	0		0

#### 【考察】

- ・読書に関する達成率は年々低下傾向にある。家庭での読書はあまりなされていないのだろう。読書が学習や学力に及ぼす良い影響は周知の事実である。学校の図書は比較的利用率が高い。しかし、朝読書の時間は削られている。そこで、隙間時間を使って意図的に読書の機会を設けていかなければ、ますます活字離れは進んでいくと危惧している。
- ・お手伝いに関しては、長期休業などを利用してお手伝いを勧めている効果が表れ、ほとんどの家庭で意図的に行われている。
- ・ゲームやインターネットの不適切な使用から体調、学習意欲、人間関係など様々なトラブルが生じている。学校で指導できることはわずかだが、家庭に呼びかけることをあきらめてはいけない。A評価が増えていくように手立てを講じ指導していく。
- ・全ての家庭で、家族で食卓を囲んでいる。その中で、親子の会話がはずみ、ふれあいが生まれていることを期待する。
- ・お手伝いもあいさつも基本は家庭にある。学校と家庭がともに手を携えて指導していくことで効果は上がる。

## 5 まとめと考察

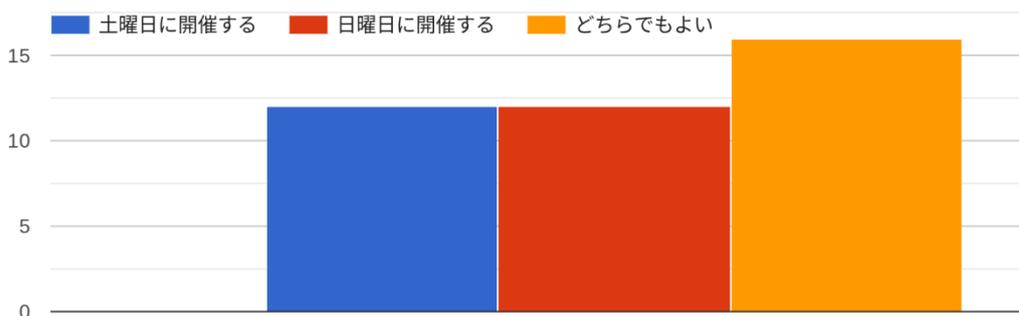
	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	達成率	R6 (%)	比較 (%)
教育目標	43.8	52.5	0	3.7	96.3	98.7	-2.4
努力目標	23.3	69.2	5.0	2.5	92.5	94.8	-2.3
情報発信	42.5	51.2	0.8	2.5	93.7	94.8	-1.1
学習指導	42.5	51.7	0.8	5.0	94.2	99.1	-4.9
生徒指導	46.3	37.5	0	16.2	83.8	88.2	-4.4
安全管理	46.3	47.5	0	6.2	93.8	89.5	4.3
連携協力	57.5	41.3	0	1.2	98.8	100	-1.2
学校経営	48.8	46.2	0	5.0	95.0	98.7	-3.7
家庭生活	47.5	39.0	13.5	0	86.5	88.9	-2.4
全体	43.6	48.8	3.6	4.0	92.4	94.8	-2.4

### 【考察】

- ・達成率が90%をこえているのが9項目中7項目ある。昨年度に比べると達成率は落ちているが全体的には達成率92.4%なので十分と言える。今後も、家庭と学校がめざす児童像を共有しながら、児童の成長を感じてもらえるように情報交換を絶やすことなくともに進んでいきたい。
- ・全体的に「わからない」と答えた保護者が多くなっていることから、普段の児童の活動の様子をつぶさに伝え、よさを積極的に発信していくことで、教育活動への理解と学校への信頼感を高めていかなければならない。
- ・唯一昨年度よりも達成率が上がったのが安全管理に関する項目である。今年度、校内でのけがが発生してしまったが、再発防止のための方策を考え、家庭にも周知し、児童の見守りを強化してきた。危機管理が後手にまわることのないように気を引き締め、学校全体で安全安心な環境作りに努めていく。

### ○その他

(1) 運動会の開催曜日についてお答えください。



土曜日開催	12人 (10人)	30% (31.3%)
日曜日開催	12人 (9人)	30% (28.1%)
どちらでもよい	16人 (13人)	40% (40.6%)

※ ( ) はR7でPTAを退会される方を除いた結果

### 【理由】

土曜日開催がよい理由	日曜日開催がよい理由	どちらでもよい理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・振替休日の分の仕事の休みを取らなくていいから。</li> <li>・もし土曜日が雨になっても日曜日にできるかもしれないから。</li> <li>・仕事の都合です。</li> <li>・休み関係なく、仕事のため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休みの関係。</li> <li>・仕事が休みだから。</li> <li>・休みやすい。</li> <li>・家族で来れそうだから。</li> <li>・土曜日仕事。</li> <li>・日曜日は勤め先が必ず休みだから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土日どちらでも構わないため。</li> <li>・前もって分かれば休みを取るため。</li> <li>・卒業するので下の学年にお任せします。</li> <li>・先生達のやりやすい方で良い。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・わざわざ日曜日に行くよりは土曜日に行く方が良いと思うからです。</li> <li>・土曜日の方が都合が良いから。</li> <li>・土曜日が雨だった場合、日曜日に延期できるから。</li> <li>・学校が土日休みなので土曜日に開催して次の日休むことで良いかと思います。</li> <li>・月曜日が振替休日になったとしても、学童を利用すると子どもたちの休める時間が少なくなってしまうから。</li> <li>・日曜日だと1日休むので、金曜日土曜日の連続の方が体もなれていると思います。</li> <li>・次の日仕事なのがきつい。</li> <li>・次の日休みの方が親子ともにありがたいです。</li> <li>・次の日一緒に休めると助かるので。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ら。</li> <li>・両親ともに仕事が休みなので。</li> <li>・毎週日曜日は仕事が必ず休みなので仕事に影響がない。</li> <li>・土曜日仕事のため。</li> <li>・休日のため。</li> <li>・仕事の休みの関係。</li> <li>・日曜日以外はいけないから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どちらでもいけるので。</li> <li>・どちらでも参加可能なため。</li> <li>・特にないです。</li> <li>・運動会に合わせて休みを取るためどちらでも良い。</li> <li>・どちらでもいいから。</li> <li>・特になし。</li> <li>・どっちでもいい。</li> <li>・どちらでも不都合がないため。</li> <li>・もう卒業するのでどちらでもよい。</li> <li>・わたしは土曜日でも仕事を休めるが、仕事によっては日曜日でないといめない方もいらっしゃると思うので、どちらでもよいと答えました。</li> <li>・どちらでもよいので理由はありません。</li> </ul>
---	--	---

#### 【考察】

- ・土曜日開催と日曜日開催は同数で、明らかにどちらが望ましいかという結果はでなかった。理由を見ると、仕事面では日曜日の方が休みを取れる家庭が多いようだ。確かに身体的には土曜日開催で日曜月曜と2日休める方がよいが、全ての家庭・保護者に安心して参加してもらうためには、従来通り日曜日開催がよいのではないか。
  - ・雨天時に体育館で実施できないか学校で検討した。本校の体育館はせまく、観覧席を設けると競技に使えるスペースは少ない。(ギャラリーは安全上観覧席には適さない) また、児童の安全を考えると、できる競技は限られる。
    - ☆ラジオ体操
    - ☆エール交換
    - ☆低学年ダンス
    - ☆玉入れ
    - ☆高学年団体競技(台風の目)
    - ☆綱引き(全校または低、高に分かれて)
    - ☆内容によっては、1年と6年の親子障害物競走
- 走力を競う競技はできないとの結論に達した。

#### (2) 学校への要望等

##### 【行事について】

- ・マラソン大会を以前と同じように運動会と一緒に行ってほしい。
- ・いつもお世話になっております。子どもを学校に預けた以上、先生方を信頼して全てをお任せしています。先生方が子どもたちのために愛情を持って日々尽力してくださっているのが伝わっているので、先生方にはただただ感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちが楽しそうに学校生活を送っているのは、先生方のおかげです。ありがとうございます。それから、今年の学習発表会も、見応えがあつてすばらしかったです！群読で感動して泣いたのは初めてです。先生方の熱意が子どもたちに伝わって、一生懸命で力強い群読が心にしみました。最後の合唱も元気いっぱいパワーをもらいました。学習発表会は、子どもたちの確かな成長を親が感じることでできるすばらしい行事だなあと感じました。本当にありがとうございました。

- ・運動会の保護者参加のPTA競技は1種目にしてほしい。(仕事の都合で父母どちらかしか観に行けない場合があるため)



運動会や学習発表会は、子どもたちの成長やがんばり、新たな一面を発見できる場です。それぞれの個性を伸ばし、自己肯定感を高めてほしいと考えています。保護者や地域の皆様が温かく見守ってくださることで、自信とチャレンジ精神が育まれていると感じています。

走力を競う競技は運動会の花形であり、走ることが得意な子にとっては活躍できる格好の場であると思います。しかし、5月末という実施時期を考えると、走る練習が十分できているとはいえません。児童の健康や安全を考えると、マラソンの実施はリスクが大きすぎると判断しています。走力のみならず、様々な自己表現を一緒に楽しんでもらいたければ幸いです。

また、運動会はPTAの交流の場としても位置づけておりますので、PTA競技は継続していきたいと考えています。競技数や種目に関しては、PTA会員数の減少とともに無理なく実施できるように役員会で話し合っていきますので、ご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

#### 【PTA役員について】

- ・PTAの役員ですが、世帯数に差があるため、地区によっては負担が大きいと思います。会長は6年生から1名、副会長は5年生から2名など、学年ごとに選出してはどうでしょうか。



世帯数が少ない地区は役員選出に苦労されていると承知しております。役員の皆様は大変協力的で、学校としてはありがたい思いでいっぱいです。ご意見にありましたように、学年に割り当てて選出していただく方法もあります。しかし、学年の児童数も差が大きいため、やはり同じような問題がでてきます。どのような選出の仕方がよいのか役員会でアイデアを出し合っていきたいと思っています。役員の皆様の負担が大きくならないように活動内容を工夫していきたいと思っていますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

#### 【アンケートについて】

- ・子どもに体罰や不適切な指導のアンケートを実施する際、学級で行ったようですが、考えて書くので時間がかかるため、他の子どもや先生に気付かれるのが嫌で書けなかったようです。アンケートは、家に持ち帰って書くのが良いと思いました。



保護者の皆様にはアンケートにご協力いただきありがとうございます。デリケートな内容が多いことから、回答方法については改善していきたいと思っています。

#### 【配付物について】

- ・イベント等への参加申込み用紙などを締切ギリギリで持って帰ってくるものが多く、申込みに間に合わないため、早めに持たせてほしい。



以前に比べると、学校を通して配付や参加の取りまとめを依頼する文書は少なくなりました。基本的には外部からの配付依頼文書はお断りしていますが、頼まれると無下には断れないのが現状です。そんな配付依頼の文書は学校に届くまでにタイムラグが生じるものがあります。しめきりまで余裕をもって配付したいとは思っていますが、遅くなる場合もあることをご了承ください。